

< 学校教育目標及び経営方針 >

夢に向かって
輝く、竹田っ子！

平成28年度

「夢に向かい、つながりの中で主体的に生きていこうとする子」をめざして

重点課題

- 学力の向上
- いじめ、不登校（遅刻）の根絶

< 目指す学校像 > 「良い環境」

- ・子どもにとっては生き生きのびのびと学習活動ができる学校
- ・保護者や地域の方にとっては、信頼と安心のできる学校
- ・教職員にとっては、生きがいをもって教育活動ができる学校

< 目指す子ども像 > 「良い習慣」

- ・あいさつがきちんとできる子
- ・自ら進んで行動できる子
- ・友達と仲良く（頼り合う）できる子

< 目指す教職員像 > 「良いコミュニケーション」

- ・あいさつがきちんとできる教職員（電話対応、来客者への対応含む）
- ・子ども一人一人を大切に、子どもと共に伸びる教職員
- ・健康で明るく、人間性豊かで、子ども・保護者・地域から信頼される教職員
- ・絶えず研修に努め、実戦力のある教職員

< 人権教育部 > 人権教育方針

< めざす子ども像 >

【学力・習慣】 自分を大切にできる子【仲間づくり】 他とのつながりを大切にできる子

< 取組の重点 >

- 研究：☆確かな学力を身につけた子どもの育成（学力向上）
- 人権：☆豊かな人間関係を築ける子どもの育成（人権意識）
- 生指：☆目標に向かって努力する子どもの育成（生活習慣）

人権指導部

< 笑顔 >

人権指導目標 『教職員同士の人権意識を高め、心豊かによりよい人間関係を築ける子を育む』

< めざす子ども像 > ・自分や友達のよさやちがいを認め合える子

豊かな心の育成

○キズナ学習（人権学習）

- ・男女平等にかかわる課題の指導
- ・障害のある人にかかわる課題の指導
- ・外国人問題にかかわる課題の指導
- ・生命健康にかかわる課題の指導
- ・さまざまな人権にかかわる課題の指導
- ・将来展望にかかわる学習

○道徳・人権に対する認識を育てる指導を関連して

○社会 6年同和単元学習・同和問題にかかわる学習

○総合育成

支援部との連携

・LD教育支援

・交流教育

・育成教育

研究部

< やる気 >

研究主題 『つながりを大事にした学級経営・生き生きと伝え合
< めざす子ども像 >

- 低)・やる気いっぱい学習する子
- ・根拠となる理由をもって考え、発表できる子
- ・自分の考えが発表でき、友達の考えを静かに聞ける子
- 中)・学習に対する構えができる子(姿勢・学習準備・学習規律)
- ・共通点や違う点を考え、発表できる子
- ・失敗や間違いを恐れず発表でき、相手の意見を尊重して聞ける子
- 高)・目当てに向かい、主体的に学習する子
- ・見通しを持って、筋道立てて考え、発表できる子
- ・共に学ぶよさを感じながら、生き生きと伝え合える子

確かな学力の育成

{授業の中で大事にしたいこと}

- ・多様な考えの共有（互いを認め合う、教師の受け止め）
- ・学ぶ喜びの共有（皆が知恵を出し合い学ぶよさ喜びを伝える）
- ・価値の共有（何でも伝え合える雰囲気）

○板書とノートの一体化

生活指導部

< 元気 >

指導方針『一人一人の子どもと徹底的に向き合う生活指導(児童理解)』

『個と学級集団を共に高め合う生活指導』(つながり)』

< めざす子ども像 >

- ・基本的な生活習慣を確立する子(みそあじ運動を通して)
- ・他者を大切にする子

健やかな体の育成 {児童理解を基盤とした学級経営}

- ・みそあじ(みじたく、そうじ、あいさつ、じかん)の徹底
- ・朝ランニング徹底と朝なわ週間の設定
- ・教室の環境を整える ・トイレのスリッパをそろえる
- ・「さん・くん」付けの徹底 ・学年、学級経営方針の設定
- ・学習計画表の活用と生活実態の把握
- ・学校のきまりについての共通理解とぶれない指導
- ・適切な登下校指導とパトロール ・TICノートの活用
- ・持ち物や提出物の点検 ・食に関する指導
- ・家庭訪問(保護者との信頼関係)・問題行動(早期の発見、対応)

子どものおかれている状況を酌み（実態把握）、子どもに届く教育活動（校内・校外）の実践

< 学年・学級経営目標 >